

## ○必要工具

- ・プラスドライバー 1本

## ○安全のため必ずお守り下さい

オペレーターハンドルには左右勝手があります。本オペレーターハンドルとサッシに付いているオペレーターハンドルの勝手が同じであることを確認してください。  
 ※WB3953は左右勝手がありません。左右勝手兼用です。  
 この要領書の交換手順とおりに作業を行ってください。

## ○梱包内容

オペレーターハンドル…1個 取り付けねじ…2種3本 交換要領書（本紙）…1枚

## ○交換手順

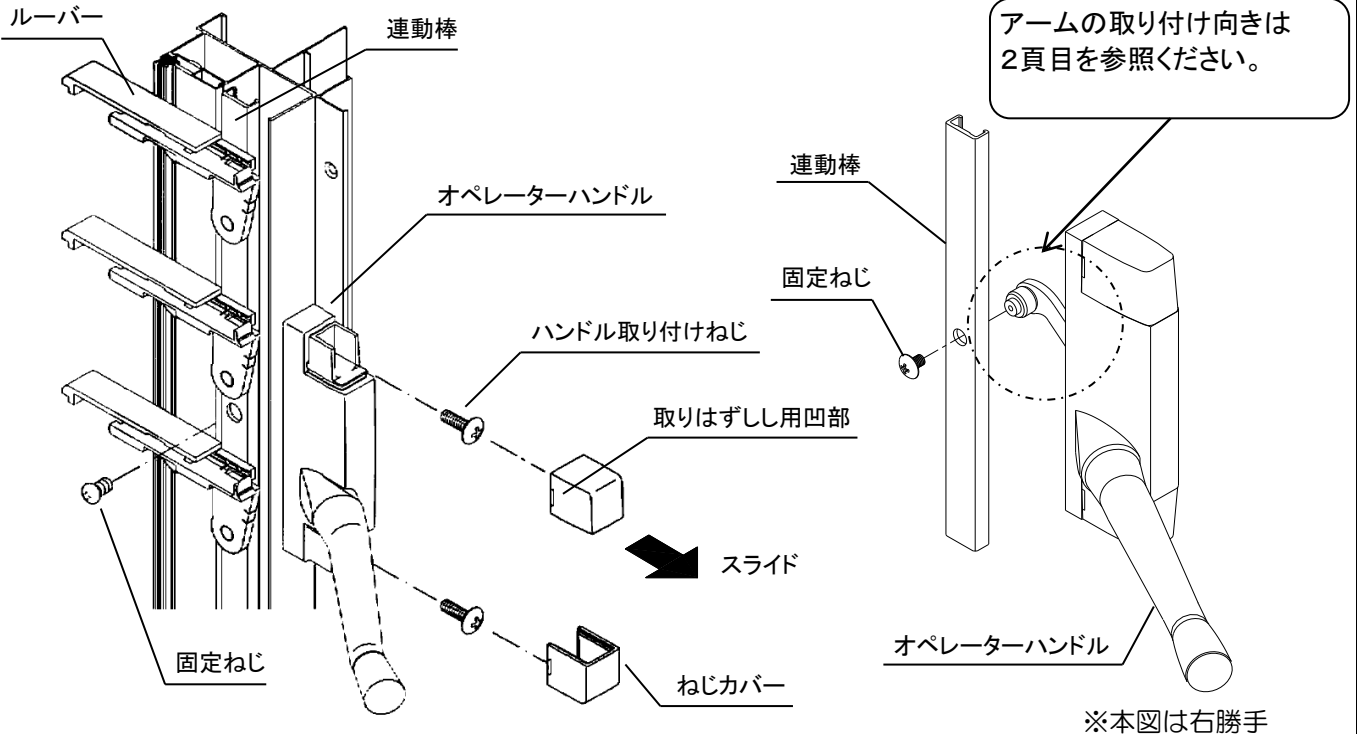
### 1. オペレーターハンドルのはずし方

※オペレーターハンドルと連動棒を固定している固定ねじをはずした時にルーバーが閉じようとし、手を挟まないように注意してください。

- ① オペレーターハンドルを回転させ、ルーバーを作業しやすい位置まで開けます。
- ② ねじカバーを手前方向にスライドして取りはずします。
- ③ オペレーターハンドルと連動棒を固定している固定ねじをはずします。  
 ※固定ねじがはずれにくい場合があります、ねじ頭をつぶさないように注意してください。
- ④ オペレーターハンドルの取り付けねじをはずします。

### 2. オペレーターハンドルの取り付け方

- ① オペレーターハンドルを回して連動棒とアームの位置を合わせて付属のねじで固定します。  
 ※連動棒の穴にオペレーターハンドルの固定部をしっかりとはめ込んでねじをしめてください。
- ② オペレーターハンドルをハンドル取り付けねじで取り付けます。
- ③ ねじカバーを手前方向からスライドして取り付けます。  
 ※ねじカバーの取りはずし用凹部が内側（ルーバー側）を向くように取り付けてください。



## ○部品交換後の確認

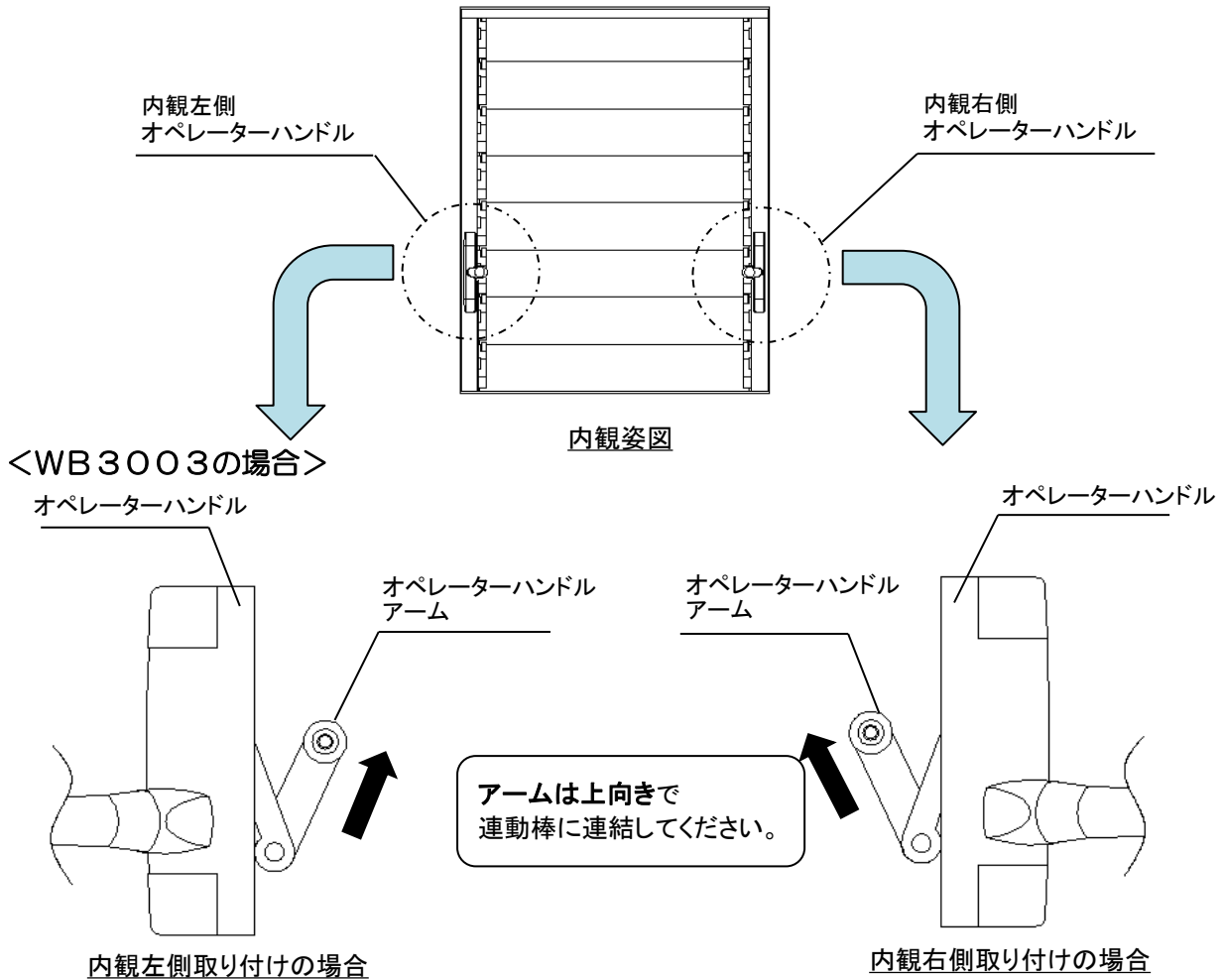
オペレーターハンドルがしっかりと固定されているか確認してください。  
 オペレーターハンドルを回転させルーバーがスムーズに開閉するか確認してください。

※電動工具を使用しでの作業はしないでください。ねじ山がつぶれる原因となる場合があります。

※機種やタイプによっては、代替部品となり形状や色調が異なる場合がありますが取り付け方法は同じです。

## ○オペレーターハンドルアームの取り付け向き

オペレーターハンドルを取り付ける際は、左右の取り付け位置に応じて下図のとおりアームの向きを調整してください。下図はルーバーを全開にしたときのアームの取り付け状態を示します。



<WB3953の場合>・・・左右でアームの向きが異なります。

